## 平成29年度事務事業評価表(平成28年度振り返り)

政策名	子ども	どもの未来と文化をはぐくむまち 施策番号・名				13	生涯学習の推進							基本	\$事業番号∙名	13-	-03		文化財の保護・活用				
	所管課係名	 			事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)		指標	成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)			事業費、人件費												
事務事業	所管課長名						」拍標 (値指標化)	次年度 目標値 口標件				記「事業費	「事業費(実績額)」に係る財源		人件費			目標達成率					
								指標(単位)	─ 目標値	事業費 (実績額)		特定財源		一般財源		トータル コスト ①+②	コスト	 	評価				
	事務事業名						指標 (単位)	実績値	指標の種類	実績値	(千円)	国	都	その他	特定財源に伴 一般財源	(千円)	(千円)	円	%				
	生涯学習課		自主的 □ (条例・規則等) □ (法律・政令等) ■ (法律・政令等) ※期			文化財保護審議会委員		平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改制度改正の 善の余地がある 余地がある	30年度の方向性 現状維持		
13-03-01	文化財係	根拠法令	(国) 文化財保護法 (市) 東久留米市文化財保護条		—— 対象	①文化財の市指定審議 ②文化財保護に関する重要事															総合評価(課題・方向性):今後も継 続して文化財の適切な保護と活用を		
		等						2			272				272	770	1, 042	521,000	_	映させることは不可欠である。年2回の 審議会他、専門部会の開催数は妥当であ	図って行く。		
		補助事業	□ 詩当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度	年度) 給付 口 該当	事業 内容	項の審議・建議		平成27年度	/	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	<b>-</b> ⋄.			
	•	+ ×+ ↔	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し	年度)		b	会議開催 数(回)		/		192				100			405.000		<b>効率性</b> 2 達成度 3			
	文化財保護審議会	特定財源	廃止予定 の有無 □ 該当 (廃止年度 年度			<del></del>		2							192	742	934	467, 000		説明:平成28年度は市文化財指定に向け て指定候補の検討と事前審査を行った			
	運営事業	事業 形態	■ 直営 全部 一部 指定 補 (委託無) 委託 5 委託 5 管理 5 3	助 金 □ その他(	) 市戸用	市内文化財の適切な保護と活 用	117	平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度 平	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	他、専門部会として東京都指定史跡:新 山遺跡屋外展示改修検討委員会で検討を 行った。文化財指定に係らず、審議内容			
		近隣市 状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市	口 その他(	目的 ) 意図				/		100				100	1 400	1 500	705 000		によって従事時間も増加することが想定 され、文化財の適切な保護と活用を継続			
		その他	財政健全経営計画 実行プラン ロ対象 外部評価	□ 対象(平成 年度)	- NE			2	内部管理 事業等		122				122	1, 468	1, 590	795, 000		して行っていくために、効率性という尺 度はそぐわない事業である。			
		10.16	自主的 □ (条例・規則等) ■ 義務的		<b>対象</b>	①文化財保護に伴う調査 ②指定に伴う調査		平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改 善の余地がある 制度改正の 余地がある	30年度の方向性 現状維持		
		根拠 法令 等	(国) 文化財保護法 (市) 東久留米市文化財保護条	例				537			623		20		603	3 984	1,607	2, 993		業務であり、業務フローに改善の余地は	総合評価(課題・方向性):市文化財 保護審議会等専門機関と連携を図りな がら、市内の文化財や古文書等膨大な		
		4						551			023		20	1		504					文化財資料の整理・調査・保護を進め		
	文化財保存調査事 業	補助 事業	□ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度	年度) 給付事業 口該当	事業 内容	(3特別調査)	===+- 1- 1-	平成27年度	/	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度				
13-03-02		市独自 上乗せ	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し			b E	調査された文化財の数(件)	81	/		356		20		336	784	1, 140	14, 074		効率性 5 達成度 3			
		特定 財源	□ 該当   廃止予定 の有無 □ 該当(廃止年度 年度				交		/				20			, , , , , ,	1,110	11,011		説明:平成28年度も、市民寄贈の文化財資料及 び近代行政文書の調査・整理を行った。市民団 体との協働事業として平成20年度から実施し			
		事業 形態	□ 直営   □ 全部 ■ 一部 □ 指定 □ 補 回 (委託無) □ 委託 ■ 委託 □ 管理 □ 会	i助 金 □ その他(	)	文化財を調査し、後世に伝え る適切な処置を講じる。		平成26年度	/	平成26年度	平成26年度	平成26年度	で 平成26年度 20	平成26年度	平成26年度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	ている 近井十方書の 観客調木 建 然生して行っ			
		近隣市 状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市	口その他(	) 意図	9		86	<u>/</u>		555				535	897	1, 452	16, 884	384	料室所蔵の昆虫標本調査・目録作成を継続して いる。地道な積み重ね作業であり、効率性等を			
		その他	財政健全経営計画 実行プラン ロー対象 外部評価							内部管理 事業等								-,	,		問えるものではない。		
	生涯学習課 文化財係 生涯学習課長 市澤 信明		自主的 (条例・規則等) □ 義務的 (法律・政令等) □ (法律・政・ (国) 文化財保護法	的 (令等) 終期	対象	文化財	<u> </u>		平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある 制度改正の 余地がある	30年度の方向性 拡大	
		法令等	(国)文化財保護法			O. U. T. Irikara		3	100	100	1, 365				1, 365	770	2, 135	135 711, 667	100	ため、市内の施設に分散して保管してお りり、また各施設の老朽化も激しい。集中 保管施設の新たな確保が必須であり、そ れまでは最小限の施設修繕は行う必要が	総合評価(課題・方向性):施設の老 朽化に対応する計画的な改修・修繕 等 早急な処置が必要である。		
				L		①施設管理 ②施設機械警備委託 ③施設修繕				100											5, , , d. s. eg		
			□ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 補完的	年度)   豁付   □ 該当	内容	事業内内容 活動 手段 文化財施設が適切に管理されることによって、文化財が係 目的 護される。	施設修繕回数(箇所)	平成27年度	H	平成27年度	東 平成27年度 3 1,799	平成27年度	平成27年度	度 平成27年度	27年度 平成27年度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	, b 3.			
13-03-03			□該当 □上乗せ □ 横出し					2	適切に管 理されて いる施設			平成26年度 平成26				742	2,541 1,270,5	1, 270, 500		効率性   5   達成度   3			
	文化財施設管理事業	別加	□ 該当						割合(%)	100										説明:平成28年度は、下里中学校校庭に ある新山遺跡屋外展示のアクリル板修 繕、第三小学校郷土資料室のガラス修繕 複及び文化財保存室北側外壁修繕を行っ た。老朽化により施設の管理は年々厳し			
	*	11218	□ 直営    全部 ■ 一部 □ 指定 □ 補 □ (委託無) □ 委託 ■ 委託 □ 管理 □ 会	盘 □ その他(	目的			平成26年度		平成26年度	平成26年度		平成26年度 平	平成26年度	平成26年度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度				
		近隣市 状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市  財政健全経営計画 □ 計象 ■ 対象 ■		) 意図			2	₩ to ≠. □		3, 136				3, 136	734	3, 870	1, 935, 000		い状態になっているが、破損等による修 繕など施設の適正な管理は行っている。			
		その他	実行プラン   □ 対象   ・		_	埋蔵文化財包蔵地(遺跡)と出			増加を目指す指標	. 100										業務フローに改制度改正の			
	生涯学習課 文化財係	根拠	□ 自主的 □ (条例・規則等) ■ 義務的 □ (法律・政令等) □ (法律・政 (国) 文化財保護法	(令等) 終期		土文化財		平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	・ 善の余地がある 余地がある	30年度の方向性 現状維持 総合評価(課題・方向性):引き続き		
13-03-04	生涯学習課長	法令等	and the second second		$\vdash$	①開発計画との調整 ②遺跡の試掘・確認調査 事業 ③遺跡の調査指導		17			879				879	4, 184	5, 063	297, 824	_	の審査を行い、該当するものについての 文化財保護法に基づく指導や手続き、公	開発事業者等関係者に対して保護の趣 旨を説明し、理解と協力を求めるとと		
	7澤 信明	補助	□ 計业 □ 行政 □ 政策的 /http://pe	給付	事業		①年間に 調査した		/												もに、記録・保存についてもより機能 的な方法を検討して進めて行く。		
	•	事業		的 □ 以来的 (以正夫ルータ 十及)   事業   □ 改当 せ □ 横出し  ・		● ④出土文化財の整理・活用 ・ ⑤調査報告書の作成・管理 ・ 協力	埋蔵文化 財包蔵地	平成27年度		平成27年度	平成27年度 平		平成27年度	平成27年度 平	平成27年度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	効率性     3     達成度     3       説明: 平成28年度は、宅地開発に伴う本			
		特定	□該当 □ 上乗せ □ 横出し				(遺跡)数 ②出土文 化財の資	11							660	2, 887	3, 547	322, 455					
	埋蔵文化財保存事 業	財源事業	□ 該当   の有無  □ 該当 (廃止年度 年度		+	埋蔵文化財包蔵地(遺跡)及び	料整理件	TI (\$00 = -	-			TI choo = -	F. E. T. 2005	# m # 00 # #	T-006		TI = 0.0 = -	TI = 0.0 = -	TI ====================================	発掘調の調整・指導、確認調査1件、試掘 調査4件、立会い調査11件を行った。			
		形態	□ (委託無) □ 委託 ■ 委託 □ 管理 □ 会		) 目的	生成文化財を後世に残す。 出土文化財を後世に残す。		平成26年度	/ '	平成26年度	平成26年度	6年度 平成26年度	度 平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年度 平成26年度 663	平成26年度 平 2,854	平成26年度	平成26年度	平成26年度				
		状況	状況 ■ 小平巾 ■ 果村山巾 ■ 清瀬巾 ■ 四果ぶ巾 □ その他( )		) 			11	内部管理		663						3, 517	319, 727					
		その他	男に 実行プラン 口 対象 外部評価	□ 対象(平成 年度)					事業等		<u> </u>							<u> </u>	V				

## 平成29年度事務事業評価表(平成28年度振り返り)

政策名	子ども	子どもの未来と文化をはぐくむまち <b>施策番号・名</b>				13 生涯学習の推進							基本	\$事業番号∙名	13-03 文化財の保護・活用						
	所管課係名	<del> </del>			T		≻T ₹1	.46.48	成果指標(意図したことの結果の数値指標化)			事業費、人件費									
事務事業	所管課長名			事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)			指標 値指標化)	次年度 目標値				記「事業費	費(実績額)」に係る財源					目標達成率	率		
		事務事業の概要				15.12		指標 (単位)	- 目標値	事業費 (実績額) (1)		特定財源	一般財源		人件費 (理論値) ②	トータル コスト ①+②	コスト		評価		
	事務事業名					指標 (単位)	実績値	指標の種類	実績値	(千円)	国	都	その他	特定財源に伴 う一般財源 一般財源	(千円)	(千円)	円	%	1		
-	生涯学習課		自主的 (条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政令等) 終期		対象	指定文化財		平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある     制度改正の 余地がある       30年度の方向性	現状維持
	文化財係 生涯学習課長		(市) 東久留米市文化財保護条例			①新指定文化財の説明板設置 ②既存説明板の改修		2			162				162		675	337, 500	_	: 見学者の利便性を考慮し、屋外に 指定文化財について説明板を設置し る。文化財の新指定があれば新規設 行い、既存説明板についても修繕の いて、既存説明板についても修繕の いて、	とによる全体的な
	市澤 信明	補助事業	□ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度	年度) 給付 国 該当				平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	: 平成27年度 平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度	起きない。 必要なものは優先順位を付けて適正な管理を行っており、業務フローに改善の余地はない。	
		+ ×+ ↔	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し	17.	- · 活動 手段		設置数(新規・改		これまで											効率性 1 達成度 3	
	文化財説明板設置	杜中	□ 該当 廃止予定 □ 該当 (廃止年度 年度	廃止予定 の有無 □ 該当(廃止年度 年度)			修)(件)	15	の設置数 (件)		1, 217				1,217	743	1, 960	130, 667		説明:平成28年度は、市指定文化財の移 転に伴う説明板他1件の新規設置を行っ	
	事業	事業 形態	■ 直営 全部 一部 指定 補 (委託無) 委託 □ 委託 □ 管理 □ 3	前助 金 □ その他( )	Ī.,,	. 図		平成26年度	度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	度 平成26年度 平成26年度 平成26年	平成26年度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	た。設置あるいは修繕の必要な場合に行 う事業であり、効率性の尺度はそぐわな い.	
		近隣市 状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市	□ その他 ( )	目的 ) · 意図										200	200 612	812	406, 000			
		その他	財政健全経営計画 実行プラン ロ対象 外部評価						内部管理 事業等		200	200			200		012	400,000			
		規圳 -	自主的 義務的 努力義務 ■ (条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政	的 收令等)   終期	—— 対象	文化財の修理への補助金交付		平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある 割度改正の 余地がある 30年度の方向性	拡大
		法令等	(市)東久留米市文化財保護条例 (市)東久留米市文化	. 財修埋費等補助金交付要綱				4	100	100	300		平成27年度		300 年度 平成27年度 平成27年度	0 278		144, 500	100	説明:個人(団体)所有の文化財を維持・伝承総合評価(課題・方丁する有効な手段であり、自治体の積極的な支援無形民俗文化財のみが必要である。近年は市無形民俗文化財の道具や国登録文化財(建)	いたボヤボケル母
13-03-06	生涯学習課長 市澤 信明	140	√- Th	60.44						100										類の修繕や補充が多く行われており、情報交換、 を行って計画的に修繕する物件を把握するよう 有効性を高めており、業務に改善の余地はな 必要がある。	こついても検討す
	文化財修理補助事業	尹未	■ 該当	「年度」 都行 □ 該当	内容 活動		修理され	平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度		平成27年度		平成27年度		平成27年度	平成27年度	No.	
		杜中	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し			动 安 -	た文化財 数(件)	1 £	適切に修理された		150				150	124	274	274 274, 00		<b>効率性</b>	
		財源事業	□ 該当			市内文化財の適切な伝承			割合(%)	100				平成26年度 平成26年度 平成26年度			T-0005-		財:下里囃子の道具類の修繕・補充及び 市有形民俗文化財の移転補助を行う等、		
		形態	□ (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 ■ :		) 目的 · 三 意図			平成26年度		平成26年度	平成20年度	平成26年度	平成20年度	平成26年度	一一 一	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	効率的に進めている。	
		状況その他	□ 小平市 □ 東村山市 □ 清瀬市 □ 西東京市    財政健全経営計画 □ 対象	1				1	増加を目	100	150				150	171	321	321, 000			
	生涯学習課 文化財係 生涯学習課長 市澤 信明		実行プラン		╁	郷土芸能団体		平成28年度	指す指標 平成29年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善制度改正の 善の余地がある 余地がある 30年度の方向性	現状維持
			- (条例・規則寺) 1 (法律・政令寺) 1 (法律・政 (市)東久留米市文化財保護条例 (市)東久留米市無形		対象				100	100	200				1 1 1 1 2		1 1 1 2	1 774-2 7 122	説明:郷土芸能は、各団体の不断の努力 総合評価(課題・方		
		等			①郷土芸能団体への補助付	①郷土芸能団体への補助金交付		5		100					200		585	117, 000		産として支援していく必要がある。業務 増やす積極的な活動: フローに改善の余地はない。	増やす積極的な活動を行うためにも、 今後はより一層、側面支援を充実させ
		補助事業	■ 該当 □ 行政 ■ 政策的(改正実施年度20年	F度) 給付 □ 該当	事業内容	②情報提供等の支援	補助金交付団体数	平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年度 平成	平成27年度	平成27年度	成27年度 平成27年度 平成27年度 平成 200		平成27年度	平成27年度		る必要がある。	
13-03-07		市独自 上乗せ	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し	17.		・活動 手段 郷土芸能団体の活動の継続 目的 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					200 平成26年度 平成									効率性 3 達成度 3	
		杜中	□ 該当 廃止予定 □ 該当 (廃止年度 年度	₹)	一十段			5	る郷土芸 能団体の	100						371	571	114, 200		説明:平成28年度も補助金を支給したほか、情報提供を行う等、伝統芸能の保存	
	援事業	事業形態	□ 直営 □ 全部 □ 一部 □ 指定 ■ 補 □ (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 ■ :	輔助 金 □ その他( )	l			平成26年度	割合(%)			平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	と伝承の支援・活用ができている。	
		近隣市 状況	□ 小平市 □ 東村山市 □ 清瀬市 □ 西東京市	■ その他 ( 不明	目的 .			5							200	367	567	113, 400			
		その他	財政健全経営計画 実行プラン ロ対象 外部評価					Ů	増加を目 指す指標	100	200				200	, 001	001	110, 100			
	生涯学習課		■ 自主的 義務的 努力義務 (条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政	的 收令等) 終期	市民			平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度 平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある 割度改正の 余地がある 30年度の方向性	現状維持
13-03-08	生涯学習課長	法令等	(市)東久留米市文化財保護条例					0	35, 500	36, 000	0					214	214	_	98	説明:資料集の刊行は、その内容によっ 総合評価 (課題・方) でさらに資料収集・調査・研究が必要に 度に東久留米のあゆ。 なるものや、数年先の刊行に向けた準備 米の近代史一明治・ジ	4第3巻『東久留
		++ n.t.	45.7h	44.44					35, 316										を必要とするものもある。業務フローに を刊行し、今後続巻の 改善の余地はない。 を刊行し、今後続巻の	り準備が課題であ い資料集の再発行	
		争未	□ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 補完的 □ 政策的(	年度) 事業 □ 該当		②資料集の刊行	年度中の 刊行数 (件)	平成27年度	<b>き</b> これまで に活用さ れた資料	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	の検討及び新規刊行るある。	り準備等の必要か
		特定	□該当 □上乗せ □ 横出し		活動 _手段			1			96	6			96	619	715	715, 000		効率性   3   達成度   3     説明:平成28年度は、今後の資料集刊行	
	文化財資料集刊行 事業	財源事業	□ 談当	th.	市内の文化財や歴史を知り、		4		の数(冊)	35, 112				m,8001 1		m short it		m short in		に向け、調査・研究等準備を行った。効 率性等の尺度にはそぐわない事業であ	
		形態	■ (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 □ □	金 口 その他 ( )	目的	郷土への関心と理解を深め る。		平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	٥.	
		状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市  財政健全経営計画 □ 対象	I	二意図			1	増加を目	24 102	292 3			292	1,019	1, 311	1, 311, 000				
		その他 実行プラン 口 対象 外部評価		i □ 対象(平成 年度)	<u> </u>				指す指標	34, 103								<u> </u>	/		

## 平成29年度事務事業評価表(平成28年度振り返り)

子どもの未来と文化をはぐくむまち 施策番号•名 13 生涯学習の推進 基本事業番号•名 文化財の保護・活用 政策名 13-03 成果指標(意図した 事業費. 人件費 所管課係名 との結果の数値指標化 活動指標 (手段の数値指標化) 次年度 単位当たり 左記「事業費(実績額)」に係る財源 目標達成率 所管課長名 事務事業 事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図) 目標値 コスト 事業費 人件費 トータル 事務事業の概要 目標値 評価 指標 (実績額 特定財源 一般財源 (理論値) 指標 (単位) (単位) (1)+(2)事務事業名 実績値 (千円) (千円) (千円) その他 特定財源に伴 う一般財源 指標の種類 実績値 玉 都 円 % 自主的 ■ (条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政令等) ※期 平成29年度 目標値 平成28年度 業務フローに改 善の余地がある 平成28年度 平成28年度 平成28年度 30年度の方向性 現状維持 生涯学習課 市)東久留米市文化財保護条例 総合評価(課題・方向性): #審議会委員に原稿を依頼する等 年1回 の文化財」は市のホームページにも 載しているが、市民の紙ベースでの資料要望も高く、企画講座等におけるす 149 149 128 46, 167 牛涯学習課長 ②「郷土資料室通信」の刊行 対な資料となるため、引き続き刊行を 行っていく。「郷土資料室通信」は、 平成30年度も近代歴史文書のシリース □ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 る。業務フローに改善の余地はない。 平成27年度 平成27年度 | E度中の 活動 13-03-09 刊行数 こ活用さ いた資料 124 199,000 特定 財源 廃止予定 の有無 口 該当 (廃止年度 □ 該当 研究の成果として、平成28年度の「くる めの文化財」は「多摩の昆虫」について )数(冊) 文化財パンフレッ 平成26年度 掲載。 また 「郷土資料室诵信 郷土への関心と理解を深め 資料室所蔵の近代歴史文書の整理・調 目的 ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 □ その他( 表するなど計画的に目標を達成してい 意図 198, 00 財政健全経営計画 □ 対象 その他 外部評価 □ 対象(平成 年度) 実行プラン 指す指標 ■ 自主的 - 義務的 - 努力義務的 (条例・規則等) - (法律・政令等) - (法律・政令等) 総期 市民 
 平成28年度
 平成29年度 目標値
 平成28年度
 30年度の方向性 現状維持 きの余地がある 生涯学習課 (市)東久留米市文化財保護条例 明:学校や外部機関からの講師依頼! 総合評価(課題・方 1,500 おして、講師派遣については市民講師 き続き講座等の開催を企画しながら の登録を行い、広く講師依頼も推進して おり、業務フローに改善の余地はない。 16 4 150 4 213 263 313 市郷土研究会等とも連携し、市民講師 ①東京文化財ウイーク公開・ 生涯学習課長 1. 525 等ボランティアの育成も進めていく。 企画事業 また、国登録文化財「村野家住宅」 2)郷土史講座 3)講師派遣等 □ 該当 □ 行政 □ 政策的 (改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 見学会はNPO法人等が主催し教育委員 平成27年度 会がその支援に当たる等、市民主体の 謙座签宝 活動 13-03-10 □ 該当 □ 上乗せ □ 横出し 施回数 効率性 3 達成度 5 する必要がある。 講座等の 16 参加者数 3,918 3,990 249, 37 明:学校や外部機関からの講師依頼に 特定 財源 □ 該当 廃止予定 □ 該当 (廃止年度 1.458 広しているが 謙師派遣については計 文化財講座等普及 市内の文化財や歴史を知り郷土への関心と理解を深め 事業 形態 ■ 直営 全部 □ 一部 □ 指定 □ 補助 □ その他 ( 委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 □ 金 □ その他 ( 平成26年度 て「第4回語ろう!東久留米」を行っ ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 □ その他( 効率性等の尺度にはそぐわない事業 2, 935 3,054 218, 14 14 財政健全経営計画 実行プラン ロ対象 その他 外部評価 □ 対象(平成 年度) 指す指標 ■ 自主的 ■ (条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政令等) 終期 平成29年度 目標値 平成28年度 30年度の方向性 現状維持 善の余地がある 牛涯学習課 総合評価 (課題・方向性) (市)東久留米市郷土資料室設置要綱 説明:平成19年8月から展示公開を開始し 3,500 3, 20 おり、文化財係の業務も同室で行いな 座・特別展等の企画事業の充実を図 292 693 3, 209 3,902 13, 363 がらの運営であり、業務フローに改善の 、広範囲なPRに努める。 郷土資料室の整備及び運営 牛涯学習課長 3 230 □ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 平成27年度 開室日数 活動 13-03-11 □ 該当 □ 上乗せ □ 横出し 3 達成度 3 施設利用 291 571 571 2,969 3,540 12, 165 特定 財源 廃止予定 の有無 口 該当 (廃止年度 口 該当 3.602 る昆虫標本の企画展示を行い、夏休み 郷土資料室運営事 市内の文化財や歴史を知り 郷土への関心と理解を深め 事業 形態 ■ (委託無) □ 全部 □ 一部 □ 指定 □ 補助 □ その他( 平成26年度 平 平成26年度 ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 □ その他( 音図 3, 771 財政健全経営計画 □ 対象 その他 外部評価 □ 対象(平成 年度) 指す指標 市内文化財保護団体 ■ 自主的 (条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政令等) ※期 
 平成28年度
 平成29年度
 平成28年度
 平成28年度 業務フローに改 30年度の方向性 現状維持 生涯学習課 (市)東久留米市生涯学習活動費補助金交付要綱 明:市郷土研究会 . 古文書学習会 芸能、里明研究会等の団体が活動して 歴史に関する市民の関心は年々高ま 167,000 おり、それぞれの団体と連携を図っている。業務フローに改善の余地はない。 ており、多角的な受け皿と協働事業が 推進できる団体の育成が必要とされ 137 活動費補助金の交付 生涯学習課長 ②研修会等の支援 る。今後は補助金のみならず様々な負度からの支援を行っていくことが要請 ③協働事業(研究)の推進 補助 事業 ■ 該当 ■ 行政 □ 政策的(改正実施年度 年度) 給付 事業 □ 該当 平成27年度 される。 補助全な 活動 13-03-12 □ 該当 □ 上乗せ □ 横出し 効率性 3 達成度 活動団体 162,00 特定 財源 □ 該当 廃止予定 □ 該当 (廃止年度 ・支給したほか、各団体に資料・情報提 は等の支援を行った。市民団体との信頼 文化財保護団体支 文化財保護団体の育成 直営 全部 一部 指定 補助 電 その他 (協働研究事業) 会託無) 単 委託 □ 委託 □ 管理 ■ 金 ■ その他 (協働研究事業) 事業 平成26年度 関係の上に行われる事業であり、効率性 平成26年度 の尺度にはそぐわかい □ 小平市 □ 東村山市 □ 清瀬市 □ 西東京市 □その他( 意図 161,000 財政健全経営計画 □対象 外部評価 □ 対象(平成 年度)